

労働力確保 順調に拡大

J Aグループ山形
報道懇話会で報告

【山形】J Aグループ山形は30日、山形市で報道機関各社と月例の広報懇話会を開いた。地域・

担い手サポートセンターは、今年3～9月末の農業労働力確保の状況を報告。全国求人ウェブサイ

トや県内9 J Aの無料職業紹介所などを通じ、昨年度1年間の491人に迫る417人を確保したことを明らかにした。

417人の内訳は、サクランボ作業が189人、水稲作業が132人と多く、次いでエダマメ38人、柿14人、花き9人など。

全国求人サイトやJ Aの無料職業紹介所を通じて全体の求人数は1167人、求職者数は604人。いずれも昨年度1年

間の数字を約100人上回った。

特に、全国求人サイトは今年3月の開設以降、県内外からのアクセスが好調で、求人・求職者数の増加で労働力確保につながったとみられる。

地域・担い手サポートセンターは、今後は複数作物での就業への誘導が課題とし、各作物の作業時期を記した求人カレンダーを追加するなど、求人サイトをリニューアルした。

求職者や関係団体向けのちらしも新たに作り、求人サイトのPRに努める。